

原発性肺癌術後における 心房細動リスク因子に関する観察研究

1. 研究の対象

2011年1月1日～2021年12月31日に
岩手医科大学附属病院 呼吸器外科で肺癌の手術を受けた方

2. 研究期間

研究実施許可後～2025年12月31日まで

3. 研究目的・方法

肺癌術後の合併症の一つである心房細動は、入院期間を延長するだけでなく、予後にも影響すると言われていています。今回肺癌手術を行った患者さんのカルテ上の情報を収集し、術後心房細動のリスク因子を解析と予後の解析を行うことで、治療の早期介入や発生予防が可能となり、入院期間の短縮や予後の改善にもつながると考えます。

4. 研究に用いる試料・情報

【診療録情報】

- ・年月日(手術日、退院日、最終生存確認日)
- ・基礎情報(年齢、性別、身長、体重、BMI、喫煙歴、喫煙指数、基礎疾患)
- ・術前検査(呼吸機能検査、腫瘍マーカー)
- ・手術内容(出血、手術時間、術式、合併症有無)
- ・病理結果(組織型、腫瘍径、浸潤、分化度、転移、Stage、
EGFR遺伝子変異、ALK融合遺伝子、PD-L1)
- ・転帰：死亡(死亡日、死因)、再発(再発日、再発部位)、二次癌発生の有無

本研究で取得した上記の情報は、研究終了後5年または結果公表から3年保管し（いずれか遅い日）、保管期間終了後は適切に廃棄します。また、上記の情報は、将来別の研究に二次利用する可能性及び他の研究機関に提供する可能性があります。

5. 研究費および利益相反

研究費は呼吸器外科学講座の講座研究費を用いて行われます。本研究に関わる研究者は、利害関係が想定される企業等との経済的な利益関係（利益相反）はありません。

6. 研究結果の公表方法

本研究によって得られた研究成果は、学会発表や学会誌などに公表する予定ですが、研究参加者のプライバシーが保護されるように配慮致します。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

また、試情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人（お亡くなりになられた方）の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：兼古 由香

岩手医科大学医学部呼吸器外科学講座 助教

〒028-3695 岩手県紫波郡矢巾町医大通 2-1-1

TEL : 019-613-7111 (内線 6231)

FAX : 019-907-6714

E-mail : ukaneko@iwate-med.ac.jp

研究責任者：齊藤 元

岩手医科大学医学部呼吸器外科学講座

〒028-3695 岩手県紫波郡矢巾町医大通 2-1-1

TEL : 019-613-7111 (内線 6231)

FAX : 019-907-6714

E-mail : hasaito@iwate-med.ac.jp